

報道関係 各位

平成25年9月17日
多摩都市モノレール(株)

多摩モノレール車内案内表示器に「人にやさしい」新機能搭載

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：野澤美博）では、モノレール車両（一編成）の車内案内表示器を、お客さまにより見やすい情報提供を実現するために、「人にやさしい」カラーバリアフリー対応の新型装置に交換し、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）からCUDマーク（color universal design）表示の許諾を取得しました。

【導入目的】

近年、各鉄道事業者が、より見やすく、より多くの情報を提供することが可能な車内案内表示器を採用しているなかで、当社の車内案内表示器についても見やすさを向上させるため、既存の表示範囲を基準としカラーユニバーサルデザインに配慮したフルカラーLEDタイプを採用することとしました。

【「人にやさしい」機能】

「人にやさしい」機能とは、車内案内表示器を3色LEDからフルカラーLEDタイプに変更することで、色弱者の方にも見やすい配色を実現すると共に、文字サイズを大きくしたものです。これは、フルカラーLEDの映像技術をもつ三菱電機株式会社と検討・開発したものです。

【NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構とは】

色覚タイプの違いを問わず、より多くの人に利用しやすい製品や施設・建築物、環境、サービス、情報を提供するという考え方を「カラーユニバーサルデザイン（略称CUD）」と言い、社会の色彩環境を多様な色覚を持つさまざまな人々にとって使いやすく改善していくことで「人にやさしい社会づくり」をめざすNPO法人です。

【CUDマーク取得日】

平成25年3月28日より、フルカラーLED車内案内表示器を車両一編成に搭載して運行しており、同年7月30日には、表示内容の配色について、NPO法人カラーユニバーサルデザイン機構（CUDO）の評価により、三菱電機株式会社および搭載運行事業者に対してCUDマークの使用が許諾されました。



一部の車両



車内案内表示器



CUDマーク

【報道各位のお問合せ先】

多摩都市モノレール株式会社 総務部総務課長 山本
TEL：042-526-7811（平日9時00分～17時45分）